

767.7
M753.4
W

小學
唱歌集
第二編

767.7
M7:38

唱歌集第二編

目次

鳥の聲

霞う雲り

年たつ今朝

かすめりえ

燕

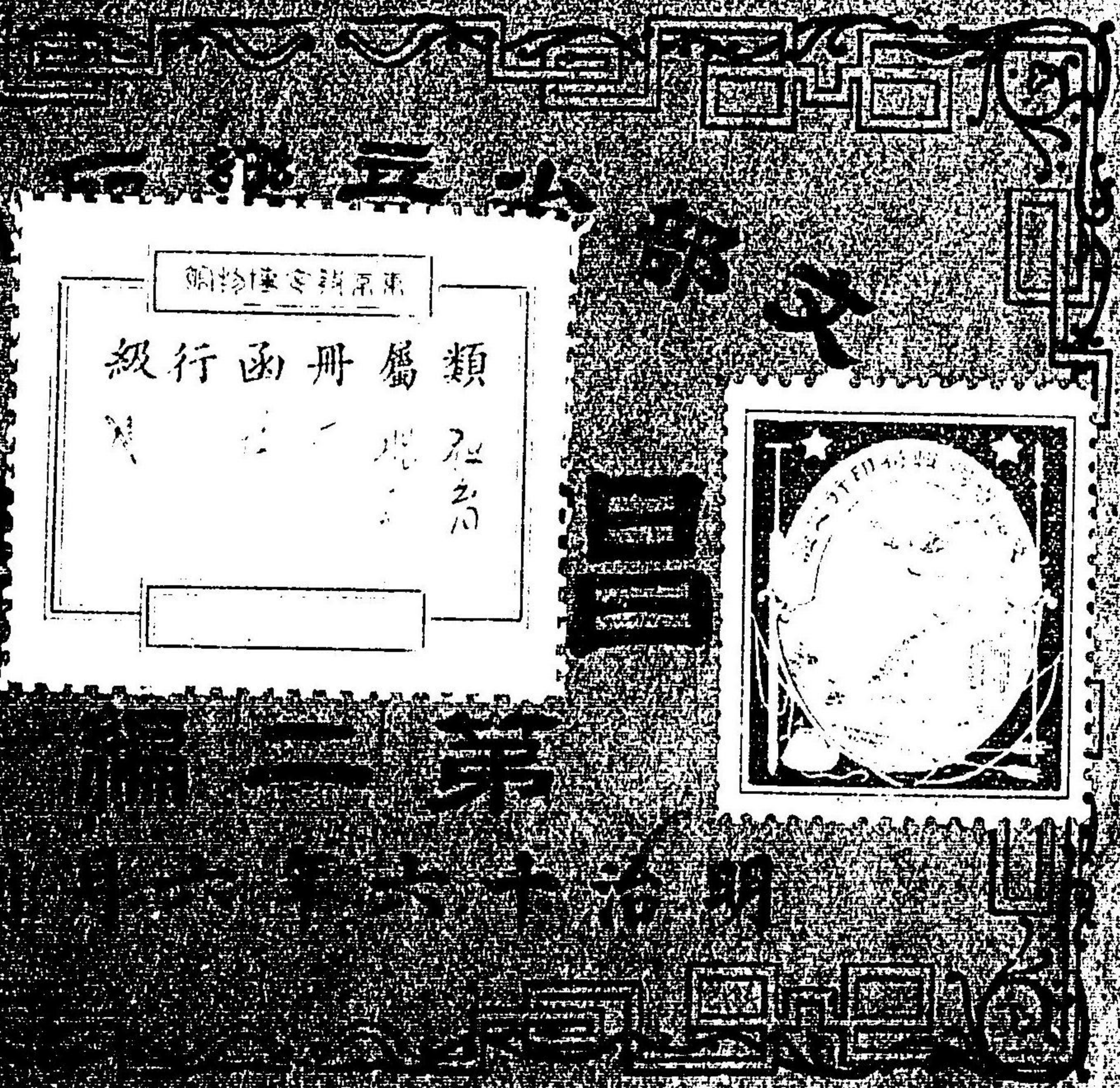
鏡たがす

岩りり水

岸の櫻

昭和十六年十二月廿四日贈付

767.7
M7:38



類属冊函行級
昭和十六年六月



昌

小昌次集

目次

昭和十六年六月

767.7
M753s

東京音楽集
鳥の聲
博覧會
東京

明治十六年十二月廿四日贈付音楽取調

年たつ今朝

かすめるを

燕

漬たす

岩もろ水

岸の櫻

類属冊函行級
教育
昭歌
二
廿四
二
二



小昌次集

目次

音楽取調料

遊獵

涼谷の奥

皇御園

紫ゆく流代

五月の風

天津白鬮

太平の曲

御寺の鐘の音

拍名表

4 4	タ	テ	ト	ツ		4 4	タ	ラ	ナ	テ	レ	子	ト	ロ	ノ	ツ	ル	ヌ				
4 4		タ	エ			4 4		タ	エ		オ		ツ	ウ		ヌ						
4 4		タ	エ	オ	ウ		4 4	タ		テ	オ		ツ	ウ		ヌ						
4 4	タ	ラ	テ	レ	ト	ロ	ツ	ル		4 4	タ	エ		ト	ウ		ル					
4 4	タ		テ	レ	ト	ツ	ル		4 4	タ	ア	ナ	テ	エ	子	ト	オ	ノ	ツ	ウ	ヌ	
4 4	タ	ラ	ナ	テ	レ	子	ト	ロ	ノ	ツ	ル	ヌ		3 4	タ	テ	ト		タ	エ	オ	
4 4		タ	サ	ザ		テ	セ	ゼ		ト	ソ	ゾ		ツ	ス	ス						

第三十四



トリノコエ キギノハナ ノベニミチーテ
むしのこゑ つゆのたま のるにみちて



カスミケリーナ ノドカナル ハルノヒヤ
ゆくも ゆめれず きよらなる つきのよや

第三十五



カスミケリーナ ノドカナル ハルノヒヤ
ゆくも ゆめれず きよらなる つきのよや



カスミケリーナ ノドカナル ハルノヒヤ
ゆくも ゆめれず きよらなる つきのよや

第三十四 春の歌

一 春の歌。あけの花。野をよみながら。

二 春の歌。あけの花。野をよみながら。

三 春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

第三十五 春の歌

一 春の歌。あけの花。野をよみながら。

二 春の歌。あけの花。野をよみながら。

三 春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

春の歌。あけの花。野をよみながら。

同續き

同續き

3 4
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000

同續き

三 秋風さむく。身にそ——け。

すむむ—— 松たけ。ももるさきさし。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

四 子代たのむ。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

あつむらきさむく。さへむらさきに。

第三十七

1カ ス メ ル ソ ラ ニ ア メ フ レ バ
 2や ま の は は れ て つ き き よ 人

ク サ キ モ ト モ ニ ウ ル ホ ヒ 又
 あ せ と の 人 ま も あ く れ な し

ワ ラ ヘ ル ハ ナ ニ ホ ヘ ル ヤ マ
 き ら め く つ 一 ゆ な く な る む 一 し

タ グ ヒ ナ ノ ナ ガ メ カ ナ
 た ぐ ひ な の あ き の よ や

第三十七 かきめらるき

一 かすめる。そらふ。な。ふ。ふ。ふ。

まよふ。そとまに。うるほひぬ。

しら。る。は。ま。よ。ほ。ひ。ま。

類 とがひ ちの。か。ふ。ふ。ふ。ふ。

二 山の端。ま。ま。ま。ま。

た。た。た。た。た。た。た。た。た。

た。た。た。た。た。た。た。た。た。

た。た。た。た。た。た。た。た。た。

第三十八



1 コヨヤコヨ ヤコヨ ツバクラーメー オヤモヒ
きなけきなけやまるととぎすー われもひ



ナモヒ子モスーカタリタノシニシソノスライーデテホキ
ともよはよもーすおらい森もせがみやまをいーててみや



クニベニタチワカルートモー カヘリ コヨヤ
このそらになけ むるととぎスー なのれ なのれ



ワガヤドニー カヘリ コヨヤ ツバクラメー
わがやどにー きなけ きなけ むるととぎすー

第三十八 燕つばき

一 こよや。きなけ。きなけ。やま。るととぎ。すー。われもひ。

なもひ。子もす。カタリ。タノシ。ニシ。ソノ。スライ。ー。デテ。ホキ。

とも。よは。よも。ー。す。おらい。森も。せがみ。やま。をい。ー。て。て。みや。

クニ。ベニ。タチ。ワカル。ー。トモ。ー。カヘリ。コヨヤ。

この。そら。になけ。む。るととぎ。ス。ー。なのれ。なのれ。

ワガ。ヤド。ニ。ー。カヘリ。コヨヤ。ツバクラメー。

二 こよや。きなけ。きなけ。やま。るととぎ。すー。われもひ。

なもひ。子もす。カタリ。タノシ。ニシ。ソノ。スライ。ー。デテ。ホキ。

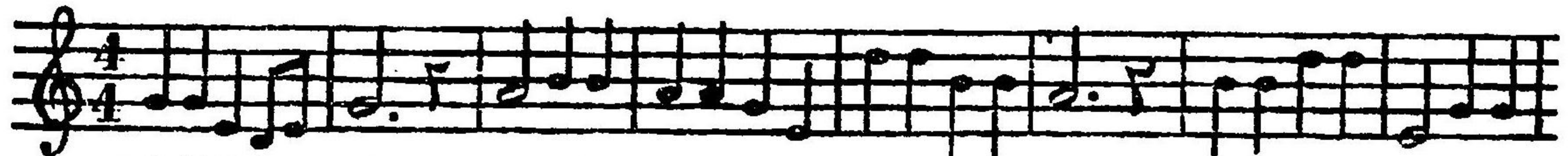
とも。よは。よも。ー。す。おらい。森も。せがみ。やま。をい。ー。て。て。みや。

クニ。ベニ。タチ。ワカル。ー。トモ。ー。カヘリ。コヨヤ。

この。そら。になけ。む。るととぎ。ス。ー。なのれ。なのれ。

ワガ。ヤド。ニ。ー。カヘリ。コヨヤ。ツバクラメー。

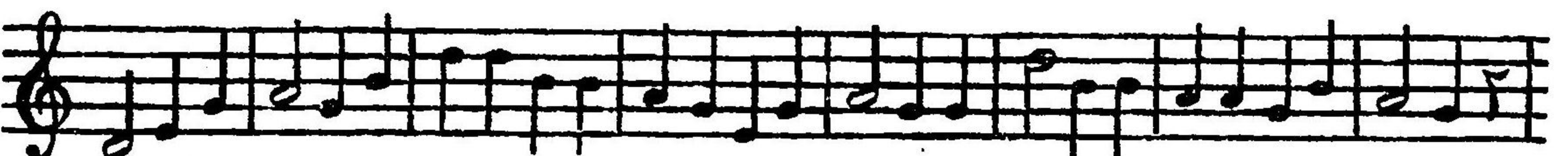
第三十九



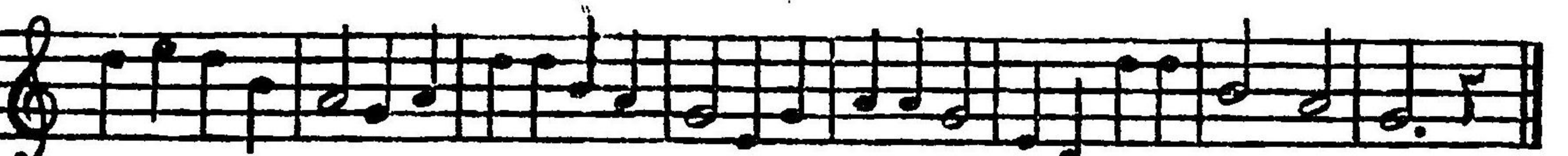
1 カガミナー ス ミヅモ ミドリノ カゲウツル ヤナギノ イトノ
2 ふるゆき一 に きこその み一ちも うもれけ ず みやまの おくの



エダヲタレ キハレー テハカゼ シンリウノ カーミヲ
ゆふまぐれ あげせる あぎには あげ も一な一 き つ一きを



ケヅリ コホリ キエテハ ナニキウ タイノ ヒゲヲ アラフト カヤ
やどし になる しばには 一をら ざる一 はなを たをると のや



ゲニオモ シロノ ケシキヤ ナゲニ オモシ ロノケシ キヤナ
げにおも しろの けしきや なげに おもし ろのけし きやな

第三十九 鏡ちす

一 かみちすす。水色いづりのけ
うつる。木の縁の。枝をたぎ。

きき 髪を洗てハ。風新木の。髪を梳り。
水清てハ。浪舊苔の。髪を洗ふや。

かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。
かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。

二 障らあふ。撫まじりいづり。
きこつ。いづりあふ。いづりあふ。

かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。
かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。

かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。
かみちすす。水色いづりの。景をいやよ。

第卅

イ　ハ　モ　ル　ミ　ツ　モ
 ア　ナ　オ　モ　シ　ロ　ノ
 マ　ツ　フ　ク　カ　ゼ　モ
 コ　ヨ　セ　ノ　ツ　キ　ヤ
 シ　ラ　ベ　ラ　ソ　フ　ル
 コ　コ　ロ　ニ　カ　カ　ル
 ツ　マ　ゴ　ト　ノ　チ　ヤ
 ク　モ　キ　リ　モ　ナ　シ

第四十 岩の水

いはる水。松の風。

あはれなる水。松の風。

あはれなる水。松の風。

あはれなる水。松の風。

第四十三

1 ニー タニノー オー グー ノ ハ ナー トリー アハレウー
 2 たー ぎ 不のー いー 林ー の ゆ ふー め ぜー あはれよー
 ズー マー クー ク モ ノ カ グ ハ シ ノ ヨ ヤ タ
 せー くー るー な み の に き は し の よ や ゆ
 ノー シ キ ハー ル ニ ア フ サ カ ヤ マ ノ イー
 たー け き あー き に あ ふ き あ や ま の いー
 ハ 子 ニー ヨー せー テ キ ミ ガ ヨー ウ タ ハ
 は 木 にー 火ー せー て き み が ろー い は ぬ

第四十三 Mitsurugi no Uta

一 みつるぎのおんりのたぎらむらさき。

うらやまのうらやまのうらやまのうらやま。

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら。

岩ねのよのよのよのよのよのよのよのよのよ。

二 花のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま。

よのよのよのよのよのよのよのよのよのよのよ。

さくらさくらさくらさくらさくらさくらさくら。

花のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま。

第四十四

1
8

ス メ ラ ミ ク ニ ノ モ ノ ノ フ ハ
す め ら み ぐ に の を の こ ろ は

イ カ ナ ル コ ト フ カ ツ ト ム ベ キ テ
た わ ま ざ を 一 れ ぬ こ ころ も て

タ タ ニ モ テ ル マ ゴ コ ロ フ シ
よ の な を は ひ を つ と め な し

キ ミ ト オ ヤ ト ニ ツ ク ス マ デ シ
く に と た み と を と ま す 屋 し

第四十四 皇御國

一 すめらみぐにのものをのこらむ。

いづれも事をなすはよむ。

あまの身よもてまがらむ。

君と歎らふ。つゝすまで。

二 皇陸國をのこらむ。

たあまが身をまがらむ。

世のあつははつらむ。

くたがらむ。

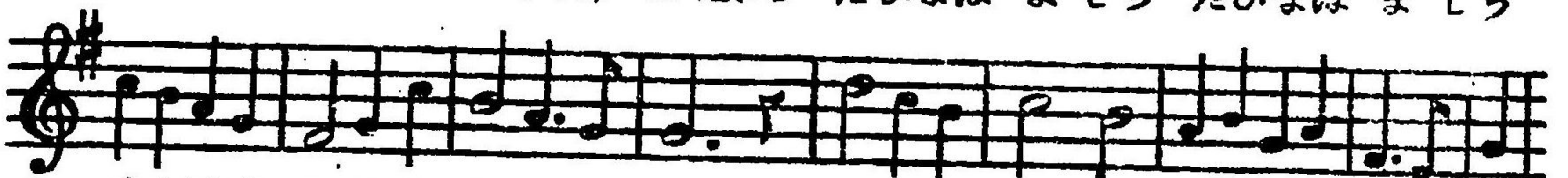
第四十五



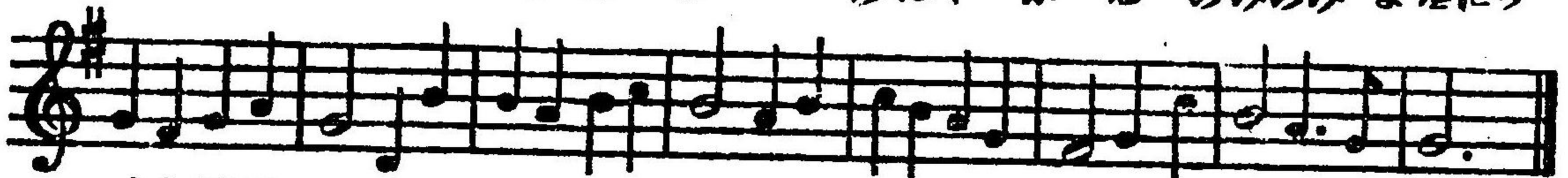
1サ カユク ミヨニ ウマレシ モーオ モヘバ カミノメ グミナ リ
2め ぐみも ふのき ゐみのきのーみ まをの きのきと てもちて



イザヤ コ ラ カミノメ グミヲユ メナワス レソユ メナワス レソユ
ちはや ぶ ゐみのみ まをにう たひまは ましろ たひまは ましろ



メナワス レソト キノマ モ イザヤ コ ラ カミノメ グミヲユ
たひまは ましよ もすの ら ちはや ぶ ゐみのみ まをにう



メナワス レソユ メナワス レソユ メナワス レソト キノマ モ
たひまは ましろ たひまは ましろ たひまは ましよ もすの ら

第四十五 紫行く清代

一 紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

紫の行く清代

第四十六

1 イ ツ カ ノ カ ゼ モ ト フ カ ノ ア メ モ
 2 と よ あ し は ら の み づ の く に は

ト キ ニ シ タ 方 フ ワ ガ キ ミ ガ ヨ ヤ ー ニ
 ち よ よ ろ づ よ も う ご き な き く に ー わ

シ ノ ク ニ ヨ ー リ コ マ ク ダ ラ ヨ リ ー ヨ
 の き み ぶ よ ー は ち よ よ ろ づ よ も ー う

リ ク ル セ ト ー モ ミ ー ヨ イ ハ フ ナ リ ー
 こ き な き み ー よ ら ー は を も ろ び と ー

第四十六 五日の風

一 一つめの風も。いづれのも。

時々。吹ふ。あつた。み。せ。や。

にの國より。さる。濟。より。

ふらふら。入。た。代。り。

二 幽。葉。の。こ。り。種。の。こ。り。

ち。の。こ。り。の。こ。り。の。こ。り。

あ。の。代。り。の。代。り。

あ。の。代。り。の。代。り。

第四十七

1 ア マ ツ ヒ ツ ギ ノ ミ サ カ
2 あ し は ら ー の ち い ち

エ ハ ア メ ツ チ ノ ム タ キ ハ
あ き みづ の く ー ー に は ひ の

ミ ナ シ の ワ ガ ヒ ノ モ ト ノ ミ ビ カ リ
み こ の き ー み と ま ち な き と こ ろ ぞ

ハ ツ キ ヒ ト ト モ ニ カ ガ ヤ カ シ
と ろ ー み の み よ よ ま さ だ ま れ ぞ

第四十七 天津日嗣

一 あまのつ日はあまのみのみはるのえき。

あまのつ日はあまのみのみはるのえき。

あまのつ日はあまのみのみはるのえき。

月日はあまのみのみはるのえき。

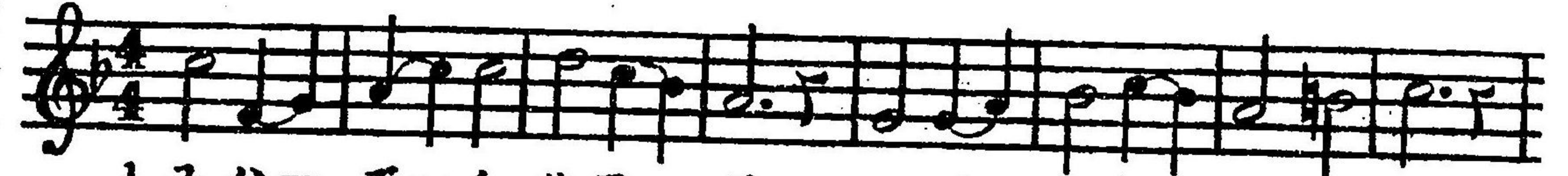
二 葦原のちいほらよ。増穂

のちいほらよ。増穂

あまのつ日はあまのみのみはるのえき。

あまのつ日はあまのみのみはるのえき。

第四十八



1 ユハーズーノサワーギ トブービノーケブリ
2 たひーらーのみやーこ ももーしきーのみや



イツーシカータエーテ フサ マールーミヨハ
みあーとにーなしーて むきしーのーくにに



ア、メーツーチーサヘモ トドーロクーバカーリ
しづーまーまーましぬ どしーはみーちとーせ



ヨロツーヨーマデト キミーガーヨーイハへ
よはもーもーはたち みいーぎーをーあふげ

第四十八 太平の曲

一 ゆたづのさわぎ。死しのけがら。

いーうあえん。世よの世よ。

あゑはむらさくぬらへん。

美代よすがこ。老らうの代よいはし。

二 ちひさし。百敷ひゃくしきの宮。

ちひさし。ふたりの國。

ちひさし。ね。年としの三千さんぜんとせ。

代よの百二十ひゃくにじゅう。功績こうせきあふげ。

第四十九

1. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

2. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

3. 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

第四十九

鐘の音

一 鐘の音のね。身とらなつる。

ふくよまのね。かすのくにさして。

一二三四五六七八。

二 月影のね。おぼろえさし。

おぼろえのねの。枕ふひく。

一二三四五六七八。

三 漁舟のね。おぼろえさし。

おぼろえのねの。おぼろえさし。

一二三四五六七八。

明治十六年三月二十八日出版屆

文部省藏版々權所有

定價金六錢

